

に用いる電力は発電機で賄っている。

下図の施設のうち、沈澱池、急速砂ろ過池、浄水池、配水塔が 1939 年に建設されたものを現在も使用している。

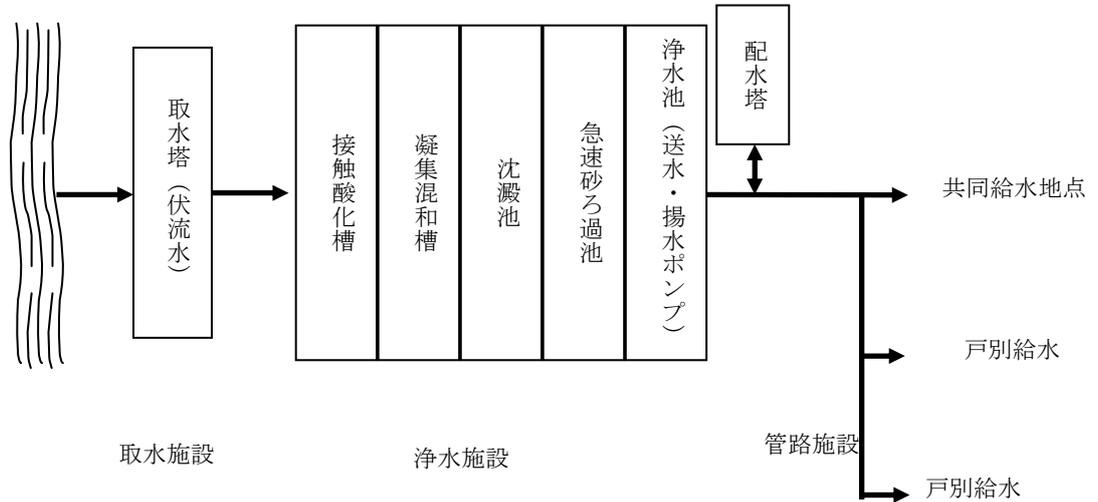


図 4-4 コンポンチュナン水道施設概要



写真 14 取水塔



写真 15 沈澱池、ろ過池

2) 給水人口

水道普及率は 26%と低く、給水件数は安定的に増加しており、拡張需要は高いと推測される。未給水地域は浅井戸を使用している。

表 4-12 コンポンチュナン水道事業の給水人口

	2005 年	2006 年	2007 年
人口 (行政区域内)	35,529	37,144	36,827
人口 (給水地域内)	35,529	37,144	36,827
給水人口	7,910	8,959	9,391
給水件数	791	914	986
水道普及率	22%	24%	26%

3) 財政状況

コンポンチュナンの水道事業は、収支がほぼバランスした状態であり、管網の拡張などに当てる余裕はない状況である。

コンポンチュナンの水道事業においては、施設運転に必要な電気を発電機で賄う方がコストを抑制できるとの判断から、外部から電力の供給は受けていない。現在、発電機の運転のための燃料費が運転費用の 7 割超を占めている。コンポンスプー水道事業体では、2008 年 10 月時点での単位浄水量あたりの電力費が約 400 リエル (9.5 円) であるのに対し、コンポンチュナン水道事業体のディーゼル燃料費は、2009 年収支計画値では約 1,000 リエル (23.8 円) となっており、結果として割高になっていると考えられる。運営費用を賄うために必要な水道料金は、1,650 リエル/m³ (39.3 円/m³) であるが、現在の水道料金は 1,300 リエル/m³ (31.0 円/m³) であり、水道料金で費用を賄えない状況にある。

表 4-13 コンポンチュナン水道事業の財政収支

単位：リエル/年

項目	2005 年	2006 年	2007 年
収入	202,662,900	212,292,000	245,781,300
支出	202,921,500	212,253,390	245,732,900
当期収支	-258,600	38,610	48,400

4) 施設拡張計画

コンポンチュナン水道事業の 2009 年度年次計画書によれば、コンポンチュナン州内の 4 つのコミューンへの管網の拡張が計画されている。管網整備の資金は中央政府予算を要望している。また、計画では、管網整備の他に水道メータ 200 個の更新とバルブの修理や料金徴収の強化などを計画している。

表 4-14 コンポンチュナン水道事業の管網拡張計画

番号	コミューン	管径	延長	概算事業費 [USD]
1	コンポンチュナン (Kampong Chhnang)	100mm	2,000m	95,000
		60mm	1,000m	25,000
2	プサールコンポンチュナン (Phsar Kampong Chhnang)	100mm	700m	32,900
		60mm	500m	12,500
3	パーエイ (Pa Ei)	100mm	600m	28,200
		60mm	400m	10,000
4	クサム (Khsam)	125mm	600m	31,200
		60mm	500m	12,500
	合計	—	6,300m	247,300

5) コンポントナン水道事業の課題

管網拡張が計画されているが、政府予算での実施を要望しているものの財源は確保されていない。人材については、現在の体制で十分とのことだが、今後、拡張が実現されれば増員する必要があると考えられる。

人材の質については、MIME によるトレーニングもあり、現時点では特に問題とは認識していないとのことであった。

(3) コンポンスプー

1) 施設概要

1940 年代に建設されたが、政府が水道事業運営から撤退したために、1997 年に地域の有志者による出資で現在の水道事業会社が設立され、その後、出資者の 1 人であった現在のオーナーが全ての出資株式を買い取って社長となり現在に至っている。土地のリース権と高架槽を国から譲り受け、その他の施設は全て自己資金で整備してきたものである。

コンポンスプーにおける施設設備の概要を図 4-5 に示す。

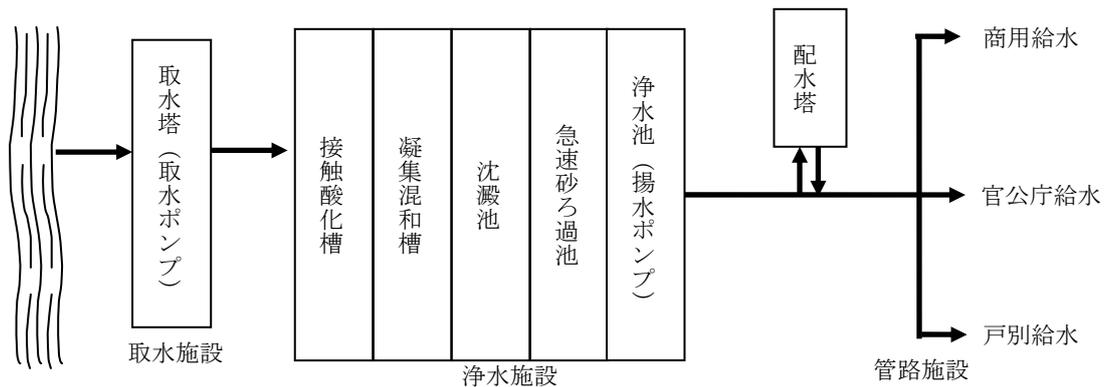


図 4-5 コンポンスプー水道施設概要



写真 16 取水設備



写真 17 沈殿池 (左)、ろ過池 (右)

2) 給水人口

給水件数以外の近 3 年のデータは収集できなかったが、年 1 割強の割合で堅調に給水件数が増加していることが確認された。

表 4-15 コンポンスプー水道事業の給水人口

	2005 年	2006 年	2007 年
人口（行政区域内）	—	—	713,766
人口（給水地域内）	—	—	55,778
給水人口	—	—	30,500
給水件数	2,717	3,009	3,319
水道普及率	—	—	55%

3) 財政状況

コンポンスプー水道事業の財政収支（2005 年から 2007 年の合計値）を表 4-13 に示す。税引き後の利益が収入の約 38%と、高水準な営業収益を事業から得ており、施設整備、設備投資の回収を収益から行っていると考えられる。

表 4-16 コンポンスプー水道事業の財政収支

単位：リエル

項目	3 年間合計（2005 年～2007 年）
収入	2,930,802,800
支出	1,823,911,800
人件費	234,553,800
電力費	764,727,600
薬品費	177,766,200
修繕費	125,691,700
雑支出	392,276,000
公租公課	23,829,000
その他（総支出との差額）	105,067,500
収支	1,106,891,000

4) 施設拡張計画

コンポンスプーの水道事業体は、現在、3,319 件への給水を行っているが、既存の施設で対応できるのは、10%程度の需要増までとのことで、水道施設の拡張計画を策定し、開発ドナー等に提出している。